

別紙3-2 定款附属書信用漁業協同組合連合会役員選挙規程例新旧対照表

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>(選挙の通知及び公告)</p> <p>第二条 選挙期日は、その期日から十四日前までに、選挙管理者の氏名、投票開始の時刻並びに選挙される理事、員外監事(水産業協同組合法(以下「法」という。))第九十二条第三項において準用する法第三十四条第十三項に規定する監事をいう。以下同じ。)及び員外監事以外の監事(以下「理事等」をいう。)の数を書面をもって正会員に通知し、かつ、公告しなければならない。</p> <p>(備考) (略)</p> <p>(選挙管理者等)</p> <p>第三条 会長は、選挙ごとに理事会の決議により本人の承諾を得て正会員の中から選挙管理者一人及び選挙立会人四人を選任するものとする。</p> <p>(補欠選挙)</p> <p>第二十一条 役員の全部又は一部が欠けた場合は、前条の規定により当選人を定めることができるときを除き、その不足の員数につき、補欠選挙を行わなければならない。ただし、欠員数が理事の定数の三分の一未満であるとき若しくは監事の定数の三分の二未満であるとき(員外監事の全部が欠ける場合を除く。)又は役員に欠員を生じた時が役員の任期満了前三月以内であるとき(員外監事の全部が</p>	<p>(選挙の通知及び公告)</p> <p>第二条 選挙期日は、その期日から十四日前までに、選挙管理者の氏名、投票開始の時刻並びに選挙される理事、員外監事(水産業協同組合法(以下「法」という。))第九十二条第三項において準用する法第三十四条第十一項に規定する監事をいう。以下同じ。)及び員外監事以外の監事(以下「理事等」をいう。)の数を書面をもって正会員に通知し、かつ、公告しなければならない。</p> <p>(備考) (略)</p> <p>(選挙管理者等)</p> <p>第三条 会長は、選挙ごとに理事会の議決により本人の承諾を得て正会員の中から選挙管理者一人及び選挙立会人四人を選任するものとする。</p> <p>(補欠選挙)</p> <p>第二十一条 役員中欠員を生じた場合において、その欠員数が理事又は監事の定数の三分の一以上になったとき、員外監事の全部が欠けたとき又は理事会が必要と認めるときは、補欠選挙を行わなければならない。ただし、前条の規定により当選人を定めることができる場合を除く。</p>

欠ける場合を除く。）は、次の総会まで補欠選挙を行わないことができる。  
(削る。)

2 | 前項の補欠選挙は、役員の任期の満了する日の九十日前の日以後はこれを行わない。